

ふれあい

公益財団法人 犯罪被害救援基金

No.170

春季号

令和7年4月



本誌は、**宝くじ** の社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。

雲

丘の上で
としよりと
こどもと
うっとり
と雲を
ながめている

おなじく

おうい雲よ
ゆうゆうと
馬鹿にのんきそうじゃないか
どこまでゆくんだ
ずつと磐城平《いわきだいら》の方までゆくんか

山村暮鳥 1884-1924

山村暮鳥は、自然や生命に対する繊細な感覚を、独特の口語自由詩で表現した日本の詩人です。

「雲」と「おなじく」は、彼の代表的な詩集『雲』に収められています。「雲」では、空に浮かぶ雲の自由で悠々とした様子が描かれ、「おなじく」は、「雲」の詩の連作として書かれており、同じく空に浮かぶ雲に対して呼びかける形式で、詩人の心情を投影しています。これらの詩は、口語自由詩の先駆的な作品として知られ、自然との一体感や孤独感が繊細な言葉で表現されています。

表紙：高知城



ふれあい No.170

目次

03 巻頭のことば

「被害者支援をさらに押し進めるために」
元上智大学教授 公益財団法人犯罪被害救援基金理事 伊藤 富士江

04 インタビュー ひと・人・ヒト

「大変なことが好き」と言うのが驚かれるけど、「大変」がマイナスかプラスかは自分次第。
苦勞を超えた先に得たものはとても大きい。
俳優 青木 崇高

06 読者の広場

卒業生便り 他

07 ふれあいの広場

『令和七年度事業計画・収支予算』等の決定 他

10 ふれあいアンケート

「大人になったね」

11 ふれあい文庫

12 「大切な命を守る」

全国中学・高校生作文コンクールより

『命の大切さ』 鈴木 紗也乃

13 もしも！に役立つ！防災情報

14 北から南から 高知県

南国土佐でまちゆうき ぐどっぷり高知を満喫

頭巻のこぼ

被害者支援をさらに押し進めるために

元上智大学教授
公益財団法人犯罪被害救援基金理事

伊藤 富士江



桜の季節が巡ってきました。青空に映える桜を見ながら、読者のみなさまは新年度に向けて気持ちを新たにしておられることと思います。

私は社会福祉を専門としており、犯罪被害の問題を研究するようになって20年近く経ちます。犯罪被害者等施策推進会議の専門委員として、国の施策の策定等にも携わっています。本稿では、現在被害者支援はどのような方向に向かって進んでいるか、最近の経験も含めまとめたいと思います（本稿の「被害者」は犯罪被害等に遭った本人、家族、遺族を含みます）。

わが国の被害者支援は、ご存じのように平成16年に犯罪被害者等基本法が制定されたことを契機に大きく進展してきました。被害者の権利利益の保護を図ることを目的とした基本法は、被害当事者の切実な思いと強力な後押しによって制定にこぎつけたものでした。翌年には犯罪被害者等基本計画が策定され、官民あげて被害者支援策を推進するための動きが始動し、現在は第4次基本計画が施行中です。経済的支援から始まり、精神的ケア、刑事手続きへの関与、日常生活のサポートと、その制度・施策は整備され、自治体においても被害者支援に特化した条例が制定されるようになりました。

令和5年には、政府決定の「犯罪被害者等施策の一層の推進について」を受けて、今後進めるべき取組として5項目が定められました。そのうちの1つが「地方における途切れない支援の提供体制の強化」であり、被害者の負担を少なくして必要なサービス・制度に

漏れなくつなぐための方策等について検討しました。その検討会の取りまとめとして、令和6年4月に自治体を中心としたワンストップサービス体制を構築し、関係機関・団体との連携を充実強化することが公表されたところです。被害者のためのサービス・制度を元的に提供するワンストップという仕組みが提示されたといえるでしょう。

この仕組みを支援現場の理解を得て定着させるために、警察庁では全国各地で研修会を実施しています。私は今年1月、高知県で実施された、被害者支援に係る関係機関向けの研修会に参加する機会を得ました。3時間に及ぶ研修では、自治体を始め、司法、教育、民間団体等の支援担当者が参加し、想定事例に基づくシミュレーション訓練（グループワーク）や討議等が活発に行われました。研修を通じて、必要なサービス・制度の知識、連携の重要性が共有されていくのを実感できました。こうした研修が実を結び、全国隔々まで被害者支援に係る多機関連携が強化され、安全・安心な地域社会づくりへとつながることを願っています。

最後に、拙編著についてご案内いたします。昨年「犯罪被害と『回復』—求められる支援」という本を刊行しました（現在人文社刊）。犯罪被害に遭われた方22名の語りを分析し、どのような支援が必要かを探ったものです。小さな本ですが、被害の実態が伝わり支援が改善する一助となれば幸いです。

「大変なことが好き」と言っていると驚かれるけど、「大変」がマイナスかプラスかは自分次第。苦勞を超えた先に得たものはとても大きい。

ワイルドな風貌と一八五cmの長身。振り幅の広い表現力で、深みのある役柄を演じる青木崇高さん。アカデミー賞を受賞した「ゴジラー1.0」、韓国映画「犯罪都市」、昨年公開の「ミッシング」等、その演技力は話題に。一方バラエティで見せるとびきりの笑顔と、いくつもの表情で観るものを楽しませてくれます。今年はスペシャルサポーターを務める大阪・関西万博の開催に向けアート作品も発表。その活躍は多岐に渡ります。仕事への向き合い方をお聞きしました。

俳優

あおきむねたか
青木崇高さん



高校卒業後に上京

—ご出身は関西ですよ？

高校まで大阪の八尾市で育ち、絵を描くことが好きだったので、卒業のタイミングで東京のデザイン専門学校に入学しました。モデルや演劇をやっている友人が出来る芸能活動に興味はないのか聞かれて、自分には無理だろうと思いつつ、映画が好きだし面白いかなという気持ちで今の事務所書類を送ったというのが始まりなんです。

目指すという考えがない！

—始めはデザインの方面に進みたいと考えたのですか？

僕、目指すという考えがないんですよ。職業と考えていなかった。つまり、絵を描きたいとか芸術にふれたい、デザインをしたい。

デザイナーになるとかアーティストとして食べていきたいとか、役者を収入源にしたいとは考えていないのです。やりたいというのを優先していました。

そんな気持ちで事務所を受けて、合格はして演技をやることになったのですが、いかなせん演技を本格的にやるのは初めてです。だから、当たり前のように仕事はなかったですね。

—職業にしたいと思ったきっかけは？

それがね、今もあまり考えていないのですよ(笑)。結果として生活がついてきたのでありがたく思っていますけど。

—やりたいことを優先した結果が今ということですか？

そうですね、でも決して尖った意味ではないのです。役者を目指すとかよく言いますが「演技をやりたい」ということで。

僕の考えが特殊かもしれないけど、絵を描きたいということイコール絵描きになりたくないということではない。絵描きを生業にすることではないのです。分かってもらえるでしょうか？ 現在も色々なことをやらせてもらっているけれど「やりたいことをやっている人でいたい」のです。

—それは今後も変わらないのですか？

これからもそんな感じなのかなと思います。もちろん生活があつてのことですけど、それで社会にも繋がっていったらベストと考えています。

—大切にしていることはやりたいことを突き詰めていくといったことですか？

そうですね。あとは社会の役に立ちたい。特にターニングポイントがあつたわけではないけれど、今までも社会の色々な恩恵を受けて来ますし、今後もそうだとすると思うので、自身が何か発信できるとしたら、社会に貢献したり、役立つものでありたいです。

—大きな転機というのはないのですか？

あまり意識したことがないかも。だけど結局は一作品ごとに転機だし、すべて転機なのかもしれません。仕事は自分にとって何か引かかるものを選ばせていただいているので、その時自分が向き合いたいテーマになつていとも思います。

心が動くせのせをせつて

仕事を選ぶうえで重要な点は？

心が反応するかどうかです。器用な方ではないので心が動かないとパワーが出ないんですよ。心が動く、心が震えるものに携わり続けたいという思いがあります。

演技を続けてきて、取り組むうえでの変化はどうですか？

あります、あり続けています。脚本との出会い、役者さん、監督達との出会い、ロケ地も含めすべての出会いが自分の感性や考え方をどんどん変化させてくれます。

やりがいを感じるのはどんな時ですか？

「観ている方に届いてこそ」の世界と思うので、有難いリアクションなどをいただくことやって良かったと思いますし、迷いとか悩みがあっても、この作品が生まれて届いた方に楽しんでもらえたら、すべて吹っ飛ばすというか、観てもらってこそ作品が生まれた意味があると思うので。

大変なことが「好き」

逆に大変なこと何ですか？

僕自身性格が変わっているのかもしれないですが、大変も好きなのです。好きなことをやっているから大変という考えがない。

難しいけれど面白いのですか？

仕事として表現の難しさとかはありますが、基本好きなことをやらしてもらっているの、その努力も含めて苦しいことではないのです。

好きが全部を超えていく感じですか？

それはあると思います。しんどい時に、「お前が好きで選んでやっているのだから」と自分に問いかけることがあります。そうすると納得してしっかり頑張れます。

幸せなことですか？

そう思います。とてもありがたい大好きなことをやらせていただいています。でも実際は大変なことだらけですよ。仕事柄、ルーティンなことなんてひとつもないですし、その度その度に悩みもあります。けれど好きなことをやっているのだからと考え、ひとつずつ乗り越えています。

今後のことを聞かせてください。

二十年程やってきた中で、より人と人が繋がっていきけるような、自分が関わるエンタメを含めて、温かい社会になるお手伝いができたら良いと願っています。

社会活動などもそういった考えでやっているのですか？

そうですね。僕は最初に絵を描きたくて上京したという経緯もあり、今年の万博ではスペシャルサポーターとして、アートワークの作品を発表させてもらいました。

それは素晴らしいですね。

そのような活動は今後もぜひ続けていきたいですし、その時々で可能な最大限のパフォーマンスをしていきたいです。自分の人生を含めて社会や世界が温かく優しくなるような活動もやっていきたいです。

地元の大使もされていますね？

二〇二二年に任命されて八尾市の魅力大使をしています。自分に協力できることがあれば極力やっていきたいです。

多忙な中、資格も取っていらっしゃる。

日本酒と焼酎の利き酒師の資格を取りまして、ウイスキーも勉強中です。好きなこととて、同じように日本酒や焼酎好きの方たちと繋がることができて、会話のきっかけになります。資格としては初級、入門編で、知識として知りたいこともあるけれど、結局は人と繋がるためのものですね。

好きなことだから勉強も苦ではないし、演じることとはまた違って楽しいです。

MCのお仕事もされていますが、今後増やしていきたいですか？

こればかりは縁なので何とも言えませんね。楽しくやらせてもらっていますけれど、今で充分という気持ちもあります。MCの仕事に時間を取られ過ぎて役者として作品に向き合えなくなっても困りますし、そこはバランスですね。

好きなものを体に思い浮かべ

普段心がけていることはありますか？

好きなものを体の中に思い浮かべると自然と体が動くというか、そういう衝動を大切にしています。僕だけではないと思うけれど、好きなことを思うとポジティブになりますよね。それが人間の持つパワーだと思います。工作上、人間を創って演じているので、人間というものをよく考えるし、観察もよくします。

人生は気持ち次第の部分も

悩みや迷いがある時はどんな風にしていきますか？

悩んだときは、人に話せたら楽になるというのは間違いなくあると思います。人生同じ時間を過ごすなら、なるべく楽しい方がいいじゃないですか？ 楽しいという状況にない時も、少しはネガティブな方から離れてみるとか。

あとは自然と触れ合ったり、深呼吸して好きなことを考えたら気持ち前向きになるかも。人と話してみると心が軽くなると思います。

本日は貴重なお話ありがとうございました。

プロフィール ● 青木 崇高 (あおき むねたか)

1980年生まれ。大阪府出身。NHK連続テレビ小説「ちりとてちん」(07)で注目を集め、「龍馬伝」(10)、「平清盛」(12)、「西郷どん」(18)、「鎌倉殿の13人」(22)など、NHK大河ドラマに多数出演。近年の主な出演作として、『るろうに剣心』(12、14、21)シリーズ、アカデミーを受賞した『ゴジラ-1.0』(23)、韓国映画『犯罪都市 NO WAY OUT』(23)、『ミッシング』(24)、WOWOW『フェンス』、Huluオリジナル『十角館の殺人』、NHK土曜ドラマ『3000万』など話題作に次々と出演している。毎週金曜のTBS『ララLIFE』でのMCや、2025年大阪・関西万博のスペシャルサポーター就任などにさらに活躍の幅を広げている。趣味・特技：絵画、旅。日本酒調酒師資格取得、焼酎調酒師資格取得。

オフィシャルサイト <https://munetaka-aoki.com/>

大阪・関西万博スペシャルサポーター

2025年4月13日から大阪で開催される万博のスペシャルサポーターに就任。スペシャルサポーターは、その発信力を活かして万博の魅力や理念への共感を伝える“大阪・関西万博の応援団”です。プロモーション活動の協力として、万博の余材を活用した大型アート作品を2点制作・発表しました。大屋根リングや万博のテーマからインスピレーションを受けて制作された作品で、開幕日の2025年4月13日(日)より、マルビル大阪・関西万博パスターミナルと京阪電車中之島駅の2か所で一般公開されます。自身の身長より大きなダイナミックな作品です。

TBSテレビの「ララLIFE」で「さまぁ〜ず」の三村サカズさんと共にMCを担当

「ララLIFE」は毎週金曜日の夜に“明日真似できるHOWTO”を紹介する番組。番組では、「やりたいけどちょっと壁がある」「一歩踏みだすと勇気が出ない」、そんな方々の背中を後押し！毎回ゲストが初めてのことに楽しく挑戦し、初めの一歩を後押し。



読者の広場

卒業生便り

仕事もプライベートも 楽しみたい

社会人三年目が終わろうとしていますが、体調崩すことなく元気ががんばっています。仕事は大変ですが自分の趣味を楽しむためにもこれからも一生懸命しようと思います！

また、先日から、ずっと一緒に住んでいた祖母と離れて暮らしていますが、プライベートでも環境が変わって、新しい生活を始めていました。

これからもいろいろなことがあると思いますが、仕事もプライベートも楽しみたいです。

心豊かで幸せで ありますように

「ふれあい」を叔母がいつも送ってきてくれて読ませてもらっています。

あれから十七年。僕の人生は

支えられてばかりでした。いまは少しでも家族を支え、力になれるようになりたいと思っています。

叔母はいつも「何かあったら心のために電話でもメールでもしておいで。嬉しいことも悲しいこともどんなことでも受け止めるから。」と言います。でも病気がしたとか言うのと、すぐに飛んできそうなので要注意ですけど（笑）。

叔母こそ大変な日々の僕を一番に優先する。そんな叔母を笑顔にしたいと思っています。

祖母には「お姉ちゃんの言うこと聞いてリハビリせんと。わがままばかり言うてたらダメー」と言っています。毎回この言葉をいうので、祖母は「〇〇はいつも同じことしか言わない。」とブツブツ。でもこれが日課なのでお互い言いたいこと言っ

て、電話を切る時は「また帰るから」と言う、「明日帰ってくる？いつ？」と嬉しそうに言うてくれる祖母。かわいいです。

祖父は昨年永眠しました。永

眠する数日前、会いに行きました。祖父は「ごめん。ごめん。ありがとう。」と声が出せないので一生懸命伝えてくれました。

僕は「僕こそありがとね。」と伝えるのがやっとでした。祖父は小学校の送迎をしてくれ、仕事にも連れてってくれました。いつもあたたかい眼差しで僕のやりたいことを後押ししてくれるそんな祖父でした。

また暖かい春がやってきます。これからも皆様の生活が心豊かで幸せでありますよう祈っています。

最後になりましたが、伝えることのできない感謝の気持ち等を卒業生にも「ふれあい」に投稿させていただく機会をいただき感謝しております。この場を借りて御礼申し上げます。

保護者便り

一生懸命必死に 育てて来ました

いつも大変お世話になってます。本当に助かってます。ありがとうございます。

孫ももう四月から高校三年生になります。三年間はとても早く感じます。毎日弁当作りも頑

張っています。私達祖父母もすっかり年をとり、この先の孫が心配で考えると夜がなかなか寝れません。どうか孫が大学、成人するまでいつも思っています。

※あれからもう十五年もたつて、あの頃はとにかく育てる事に一生懸命必死に育てて来ました。今はくどく何度も言うこと逆

娘を亡くして、初めのうちは月に一度は孫の様子を見に来て

くださった子育て支援の方も担当が次々かわり、コロナ化も影響してか今は年月が経ち、連絡も途絶えてしまいました。でも

私自身は今だに娘の写真を見る事ができません。こうやって娘のことを書くだけで心臓がドキドキしてしまいます。孫には申し訳ないのですが遺影さえ飾っていないので顔も覚えていないと思います。孫も写真を見たいとは一度も言ったことがなく、そのままになっています。

孫は元気で明るく、やさしい子です。近頃は私よりたくさん食べるようになり、これから食費が大変だと思いつつ、成長を楽しみにしています。

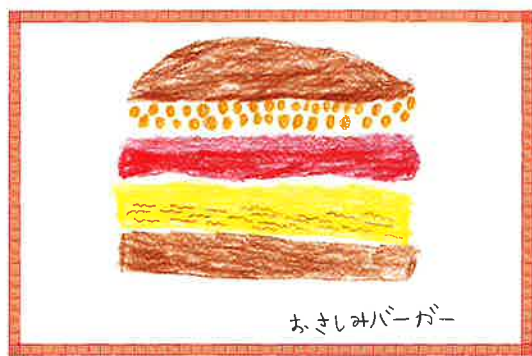
これからもよろしくお願い致します。

卒業家庭より

パワーをもらっています

いつも「ふれあい」の冊子が届くたびにパワーをもらっています。

大切な姉を失ってから、つらい日々、そして裁判も一緒に戦ってきた父が永眠しました。



ふれあいバーガー

遺影さえ飾っていません

いつも私たち家族を支えて頂き、ありがとうございます。

どんなに悲しくて苦しい日々でも父と歩んできた道。

「お父さん。お疲れ様。ありがとう。大好きだよ。」

来る年また私たちは苦しい日々と向きあっています。少しずつ、少しずつこれから自分たちの生活をどう守っていくのか話し合っています。

暗い話ばかりではないですよ。姉の子（甥）は私に幸せを運んでくれてます。両親が入院して一人になる時間ができた時、甥が『少しこっちにきて身体を休めんさい。家にいたら、どうしても色々やってしまうから。退院したらまた仕事と介護の日々になる。こんな時はもうないよ。仕事調整して、気分転換においで。』と言ってくれました。どれだけ心が救われたか。甥を育てて本当に良かった。守られる立場だった甥が、私を守る立場へと変わったんだなと感じました。

私たち家族は、これから起こることに不安と恐怖があります。家族で支えあい、相談し、乗り越えていきます。

次回はもっといい報告ができるよう一日一週目として行きます。

【近況報告】

ふれあいの冊子をいつも拝見していると、心が励まされます。

私自身、文章を書くのが苦手なため、投稿までになかなかたどり着くことが出来ずにいます。日々、思うことがたくさんあるのですが、皆様の投稿を読んです。本を読んだり、新聞を読んだりして、文章が上手に書けるようになりたいと思う日々です。

救済基金様のおかげさまで、生活にもゆとりを持っています。大変感謝しております。平日は、月々金まで仕事をしていたら、このゆとりや支えていただいている安心感から、仕事へ励むエネルギーへなっていると、引き続き頑張りますので、これからもよろしくお願い致します。

ふれあいの広場

『令和七年度事業計画・収支予算』等の決定

令和七年度の「事業計画(案)」「収支予算(案)」などを審議する定時理事会が、二月二十七日に開催され、提出した五議案が原案どおり決議されました。



理事会

『事業計画』の主な事業概要

★奨学金等給与事業

奨学金、入学等準備一時金の支給額は、次表のとおりです。大学生のうち通信制については、月額二万円から、入学準備一時金については五万円から表に記載の額の範囲となります。

奨学金等の額 (単位：円)

	月額	一時金
幼稚園児等	10,000	50,000
小学生	11,000	80,000
中学生	13,000	50,000
高校生	一般	19,000
	授業料等負担が特に重い場合	25,000
大学・大学院生	国・公立	32,000
	私立	37,000
海外留学生	40,000~100,000	300,000

また、修学継続支援一時金として、大規模災害又は放火若しくはほら火による火災により被災し、修学の継続に支障が生じることとなった奨学生に対し、一人につき三万円から十万円を支給します。

★生活指導相談事業

奨学生家庭をはじめ被害者支援関係者との交流等を主な目的に「ふれあい」を年四回発行し、毎回六百部作成・配布します。

また、支援関係者間における救済事務の迅速・適正化を図ることを目的に、年二回発行している「事務局ノート」は、二月と六月に各奨学生家庭と都道府県警察本部の被害者支援担当所

★支援金支給事業

属に配布します。犯罪により死亡又は稼働できない重篤な被害を受けた犯罪被害者等で、加害者による補償が期待できず、公的救済制度や保険による補填もないなど、現に著しく困窮し、特別の救済の対象とすべき理由があると認められる方に対し、重度障害者等支援金(一時金)を支給します。

また、奨学生であった者が「ケアリーバー」となった場合、申請に基づき、ケアリーバー支援金(一時金)を支給します。

★広報・啓発活動事業

基金事業の概要や被害者等の声を掲載した小冊子「明日の笑顔のために」と被害者支援を呼びかけるポスターを作成し、全国の警察、地方自治体、教育委員会、被害者支援団体に配布し、救済事業への理解と犯罪被害者等への支援を広く継続的に訴えていきます。

また、「全国犯罪被害者支援フォーラム二〇二五」(全国被害者支援ネットワーク等と共催)及び「犯罪被害者週間全国大会二〇二五」(犯罪被害者団体ネットワーク主催)の二事業について、費用の一部を負担します。

★調査研究助成事業

今後の犯罪被害者等支援の向上に寄与すると認められる調査研究を募り、第二回調査研究助成事業を十月より実施します。

『収支予算』の概要

令和七年度の経常収益は、一億二千六百六十一万四千円、経常費用は、一億三千六百七十二万九千円、経常収支は、千五百十二万五千円のマイナスとなります。

奨学生の採用

令和六年度第二回奨学生選考委員会が、三月二十七日に開催され、新たに奨学生十七名（園児等一名、小学生十六名、中学生四名、高校生三名、大学生三名）が採用されました。

今回の採用により、三月末現



奨学生選考委員会

在の奨学生は、二百五十名（園児等十一名、小学生六十六名、中学生五十三名、高校生五十九名、大学生五十九名、大学院生二名）となりました。

感謝状の贈呈

後藤千代子様、回胴式遊技機



商業協同組合理事長大饗裕記様より多額の寄附をいただきました。この御寄附に感謝申し上げます。理事長感謝状を贈呈いたしました。

「愛の募金」へのお礼

■寄附金額

五百三十三万三千六百七十八円

令和六年十二月一日から令和七年二月二十八日までの間に、当基金に次の方々から沢山の寄附金が寄せられました。皆様のご篤志に厚く御礼を申し上げます。

- 北海道 三上則夫様
- 青森県 森田正司様
- 岩手県 佐藤俊一様
- 秋田県 高橋光代様
- 福島県 今野仁様
- 東京都 岡田佳子様 加藤幸裕様
- 倉田知展様 倉田美和子様
- 倉田みのり様 倉田光様
- 野田建様 堀金恵美子様
- 望月一良様 森永憲治様
- 吉村桜子様
- 茨城県 橋本夏美様 永濱隆之様
- 栃木県 石井正良様
- 那須烏山警察署管内 銃砲等保安協会 会長 佐藤亨一様
- 群馬県 山下広一郎様
- アシード株式会社様
- 埼玉県 青木良夫様 半田謙治様
- 千葉県 樋口昌己様
- 神奈川県 大嶋博之様 二見吉明様
- アイリフォーム株式会社様
- 新潟県 安達春香様
- 静岡県 後藤千代子様 野田貴広様
- 静岡県警察カレンダ― 製作委員会様
- 愛知県 落合康一様 村瀬友紀様
- 京都府 タカマスワタル様 永尾渉様
- 大阪府 紀ノ岡健一様 堀西敏子様
- 兵庫県 掛橋寛和様
- 奈良県 木村紀子様
- 鳥取県 有福美香様
- 和歌山県 川合祥文様 西岡昭規様
- 岡山県 有松正彦様
- 笠岡被害者支援連絡協議会様
- 島根県 阿部祐一様
- 広島県 奥道正也様 白石浩司様
- 吉丸初美様
- 山口県 吉村信一郎様
- 徳島県 今柴記彦様
- 愛媛県 社台テクニカルサポート 株式会社様
- 福岡県 保坂厳憲様
- 熊本県 警察官友の会菊池支部 支部長 内藤訓延様

- 鹿児島県 中村剛様
- 沖縄県 桃原千亜紀様

「ふれあいの箱」
募金へのお礼

■寄附金額

百三十九万八千四百四十九円

令和六年十二月一日から令和七年二月二十八日までの間に次に掲げる全国の警察本部及び警察署等から当基金に沢山の「ふれあいの箱」募金が届けられました。

関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

- 北海道警察 厚別警察署 小樽警察署
- 伊達警察署 厚岸警察署
- 根室警察署 広尾警察署
- 宮城県警察 仙台北警察署 泉警察署
- 登米警察署 本庄警察署
- 秋田県警察 秋田中央警察署 寄居警察署
- 男鹿警察署 秋田中部警察署
- 山形県警察 酒田警察署 春日部警察署
- 警視庁 香取警察署 山武警察署
- 第一方面交通機動隊 栄警察署 小田原警察署
- 第二機動捜査隊 大和警察署 津久井警察署

- 生活環境課 少年育成課
- 捜査第三課 国際犯罪対策課
- 久松警察署 築地警察署
- 大森警察署 田園調布警察署
- 池上警察署 北沢警察署
- 牛込警察署 四谷警察署
- 野方警察署 荻窪警察署
- 浅草警察署 蔵前警察署
- 亀有警察署 田無警察署
- 小平警察署 武蔵野警察署
- 調布警察署 青梅警察署
- 福生警察署 日野警察署
- 多摩中央警察署
- 石神井警察署

- 茨城県警察 警察本部被害者支援室
- 群馬県警察 警察本部
- 桐生警察署
- 埼玉県警察 埼玉県警察厚生課宿泊施設
- 埼玉県警察 プリムローズ有朋
- 埼玉県警察 大宮東警察署 所沢警察署
- 本庄警察署 深谷警察署
- 寄居警察署 羽生警察署
- 春日部警察署
- 千葉県警察 香取警察署 山武警察署
- 神奈川県警察 神奈川警察署 小田原警察署
- 大和警察署 津久井警察署

- 新潟県警察 五泉警察署 見附警察署
- 山梨県警察 富士吉田警察署
- 長野県警察 警察本部警務課
- 須坂警察署 千曲警察署
- 軽井沢警察署 岡谷警察署
- 大町警察署
- 富山県警察 南砺警察署
- 石川県警察 羽咋警察署
- 福井県警察 勝山警察署
- 愛知県警察 警察本部運転免許試験場
- 千種警察署 北警察署
- 南警察署 天白警察署
- 一宮警察署 知多警察署
- 碧南警察署 西尾警察署
- 三重県警察 津南警察署
- 滋賀県警察 木之本警察署
- 京都府警察 山科警察署 綾部警察署
- 舞鶴警察署 宮津警察署
- 大阪府警察 此花警察署 東警察署
- 枚岡警察署 寝屋川警察署
- 南堺警察署 岸和田警察署
- 関西空港警察署

- 兵庫県警察 加古川警察署 赤穂警察署
- 南但馬警察署
- 奈良県警察 奈良西警察署 西和警察署
- 和歌山県警察 和歌山東警察署 海南警察署
- 御坊警察署
- 鳥取県警察 警察本部科学捜査研究所
- 境港警察署
- 島根県警察 安来警察署 隠岐の島警察署
- 岡山県警察 警察本部警務課 情報管理課 刑事企画課
- 捜査第一課 機動捜査隊
- 交通機動隊 警備課
- 警察学校
- 岡山中央警察署 倉敷警察署
- 笠岡警察署 総社警察署
- 新見警察署
- 広島県警察 警察本部警察安全相談課
- 徳島県警察 美馬警察署
- 香川県警察 警察本部 高松北警察署
- 愛媛県警察 八幡浜警察署
- 高知県警察 土佐警察署

- 九州管区警察局 福岡県警察 警察本部被害者支援・相談課
- 中央警察署 博多警察署
- 筑紫野警察署 折尾警察署
- 門司警察署 飯塚警察署
- 直方警察署
- 長崎県警察 新上五島警察署 吉岐警察署
- 熊本県警察 八代警察署 上天草警察署
- 宮崎県警察 高岡警察署 延岡警察署
- 鹿児島県警察 肝付警察署

- 九州管区警察局 福岡県警察 警察本部被害者支援・相談課
- 中央警察署 博多警察署
- 筑紫野警察署 折尾警察署
- 門司警察署 飯塚警察署
- 直方警察署
- 長崎県警察 新上五島警察署 吉岐警察署
- 熊本県警察 八代警察署 上天草警察署
- 宮崎県警察 高岡警察署 延岡警察署
- 鹿児島県警察 肝付警察署

寄附者より

被害者のお子様へ送ります
H様

被害に遭われた御家族への奨学金等として、お役立てください。
A様

被害者遺族の子供たちが等しく教育を受けることができますように活用いたします。

酒田警察署

▶長男が秋頃お父さんになる予定です。赤ちゃんの頃はほんとはよく泣きとても手のかかる子供でした。そんな子がお父さんだなんて、感慨深いです。

▶長男はもう大人なのですが、長女はまだ17歳です。高校生になってからは、少し大人びてきたのか、「ひとりで行けるから、お母さんについてこなくていいよ。」という場面が増えてきました。そこはちょっと淋しいのですが、料理を進んで手伝う様になったりとか嬉しい成長もしてくれています。

▶・食事を提供した際は、「ありがとう」「いただきます」と言ってくれて「ごちそうさま」と必ず言います。
・私が仕事で疲れていると優しい言葉をかけてくれます。

▶「お弁当美味しかったよ。有り難う。」
「ブラウス、アイロンかけてくれて有難う。」等、ちょっとした日常生活の中で感謝の言葉を言える様になった事。

▶私が対人関係で困っている話をすると、「オレが文句言いにいったるか」と寄り添ってくれます。守られている感じがして嬉しいです。

▶上の子は大学生になり一人暮らしになり、それだけでも大人になったなと感じます。

▶息子は大学生になり寮生活をはじめました。学校、部活、バイト、車校と毎日忙しくすごしているようです。急に大人になってしまったようで少しさみしく感じます。

▶大学4年生になり、就活の現実を知り、なんとか大手企業の内定をいただき、少し安心しました。

▶主人が亡くなった時、おなかの中にいた娘は今、5才です。最近、あかちゃんグッズを捨てようとしたら、「私が赤ちゃんを産んだ時に使うからとっておいて！」と言われました。「ママ、赤ちゃんのお世話手伝ってくれるよね？」とも。子供は5人欲しいそうです。もちろん手伝うつもりなので、元気に長生きしないといけないなと思ってます。

▶「ママはそう考えるよね。」「パパだったら、多分こうだったよね。」と私や亡き夫のことも客観的に愛をもって見てくれるようになったところ。

▶何も言わなくても自分から身の回りの事に気がついて行動できるようになった時です。私が仕事で疲れて横になっていたりと「大丈夫？」と優しい言葉をかけてくれたり、そっと毛布をかけてくれたりしてくれます。

▶隠し事はなし！！何でも言って！！と言われた時。

▶家族でテレビのニュースを見ているとわからない言葉の意味をたずねたり、なぜ？どうして？と質問するようになってきました。私たちもできるだけ、その質問に答えています。時にはスマホで調べたりして、私たちも勉強になっています。

ふれあいアンケート

『大人になったね』

お子さんのどんな仕草・言葉・態度で大人になったなあと思いましたか？

▶今年度中学2年の娘。少々反抗期を迎えました。まだまだかわいい口答え程度ですが、自分の意見を言える、反抗できる、ということも成長と感じ嬉しく思えます。最近では自分の分のちょっとしたご飯もスマホで調べて作ったり、弟と一緒に菓子作りも私が不在時に挑戦していました。

▶中学生の時は「無理だよ」ばかりでしたが寮での生活をしていて(高校)「とにかくやるしか無い」になり大人になったと感じました。

▶我が家は、まだ幼い子供たちですが「母の日っていつ？」と聞いてきたり、おりがみでせつせとお花を作ってくれたりしているところが、成長したな♡と思います。

▶最近、家の手伝いをしてくれます。私が肩の手術を2年連続で、したせいか。あと、お風呂でも「自分で洗えるヨ！！」って、私の背中も洗ってくれたりもしますね。あと何年、一緒にお風呂にも入ってくれる事やら…。

▶乳歯が抜けて永久歯がまだ…揃ってません。そのくせ小4反抗期です(笑)

▶大人になったなというのか自ら進んで色んなお手伝い、学校なら学校での掃除・片づけ、家なら自分でできる事を見てたら成長したな、大きくなったなと思います。

▶私が寝そべってTVを見てると「すわって見いや」と注意される。楽な姿勢でくつろぎたいと思う事もあって、すぐには直さないとTVを消されてしまう。

▶・1人でお留守番できる様になったこと。
・私の知らない社会や理科の知識を説明してくれる時

▶・返事がきちんと出来る様になった事
・自分の洋服をきちんと着て服もたためる様になった事
・現在、年長組ですが年下の子供達の面倒もみられる様になった事

▶自分が思っていることを、しっかり言葉で表すようになりました。

▶家のお手伝いをしてくれます。



ふねあい文庫



わらうきいろオニ

出版社：講談社 著者：梨屋アリエ 絵：こがしわかおり

ある山のおくに、きいろいオニがすんでいました。なかよしだったやまんぼ一家がひっこしてしまってから、きいろいオニはひとりぼっち。毎日たいくつだったので、山を下りて人間のすむ町に行くことにしました。町につくと、こどもたちのたのしそうなこえがきこえてきました。おおぜいのこどもたちが、べんきょうをしたり、うんどうをしたり、うたったり、あそんだりしています。そこは、学校というところでした。——本文より。

赤でも青でもない、きいろのオニはお手玉が得意です。そんなきいろいオニがある日人間の学校にやってきて友達をつくらうとしますが、子どもたちに、きいろなんて、変なオニ、と言われて悲しくなります。きいろオニは子どもたちに面白がってもらうためにどろだらけになってお手玉をしたり、校長先生にアッカンペーをしたりと、いろいろ無理をしてしまうのですが……。



みんなのためいき図鑑

出版社：童心社 著者：村上しいこ 絵：中田いくみ

授業参観にむけて、たのちんの班は「ためいき図鑑」をつくることになった。

どんな時にヒトがためいきをつくのか調べて発表するんだ。

でもいっしょの班の加世堂さんは、保健室登校で、教室にはちっともきてくれない。

加世堂さんがいっしょに図鑑をつくれなかと、たのちんがある提案をしたところ、班のほかのメンバーと、もめてしまい……もうためいきばかり！

家族や友達との関係にゆれる子どもの気持ちを、鮮やかに描いた物語。



いまを生きる

出版社：ポプラキミノベル 著者：N・H・クラインbaum 訳：佐々木早苗 絵：丹地陽子 監修・解説：金原瑞人

新任の型破りな先生と生徒たちの交流を描いた、心揺さぶる感動の青春ドラマ。アメリカ版『君たちはどう生きるか』!!映画ノベライズの翻訳版。

1959年のアメリカ。「伝統・名誉・規律・美德」がモットーの、厳格な校風で知られる東部の名門校に、新任の英語教師キーティングがやってきます。

型破りなスタイルで熱っぽく“詩”を講じるキーティングに、生徒たちはとまどいながらも次第に惹かれていきます。

そして、クラスの有志は、キーティングが学生時代につくった秘密組織〈死せる詩人の会〉を復活させ、学園近くの洞窟に集まり、詩の本当のすばらしさ、生きることのすばらしさについて考えていきますが、やがて思わぬ事件が起こり……。

自由を愛する精神と管理教育との対立を描く、感動の青春学園ドラマ！

キーティングは生徒たちに言います。

カルペ・ディエム！

いまを楽しめ！



ナミヤ雑貨店の奇蹟

出版社：角川書店 著者：東野圭吾

あらゆる悩み相談に乗る不思議な雑貨店。

そこに集う、人生最大の岐路に立った人たち。

過去と現在を超えて温かな手紙交換がはじまる……

張り巡らされた伏線が奇蹟のように繋がり合う、心ふるわす物語。

※ご希望の方にはここで紹介した本を抽選で差し上げます。

ご希望の方は、犯罪被害救援基金までお電話又はお手紙にてご連絡ください。発表は本の発送をもって代えさせていただきます。

警察庁
主催

令和6年度

「大切な命を守る」

全国中学・高校生作文コンクールより

これからの社会を担う中学・高校生を対象に全国各地で犯罪被害者やその家族・遺族が抱える困難や思いについて理解を深めてもらうため、犯罪被害者等による講演会「命の大切さを学ぶ教室」が開催されています。これに伴う警察庁主催令和6年度の「大切な命を守る」全国中学・高校生作文コンクールから優秀作品をご紹介します。

● 国務大臣・国家公安委員会委員長賞 〈高校生の部〉

『命の大切さ』

兵庫県立尼崎北高等学校 二年

鈴木^{すずむら} 紗也^{さや}乃

「命を大切に。」この言葉には、今までいろんな場面で出会ってきて、その

度に命とはなにかや、その大切さについて考えてきました。その中でも特にそれを感じて心に残っているのは、昨年にあった、犯罪被害者の方の講演です。その講演では、集団暴行により命を落とした息子さんについて、ご遺族であるお母様がお話をしてくださいました。私と同じくらいの年齢である息子さんが集団暴行を受け亡くなったという出来事を聞いたときは、想像を超える暴行のひどさに震え、頭が空っぽになってしまう感覚がありました。暴行を受けた記憶が最後になること。そんなふうには死を迎えるのは、誰もが望まないことです。他人であり、その暴行を受けていない私が相当の恐怖を感じるようなことを息子さんは実際に受けたのかと思うと、本当に言葉が出ません。どれだけ苦しかったのだろうと想像してもしきれません。そして、苦しいのは息子さんだけでなく、ご遺族もです。講演では、「今も後悔や無力さが残っている。これはこれからも背負い続けていく。」と話されていて、その気持ちや計り知れない息子を失った悲しさがお母様を襲い続けているということがわかりました。また、「事件があつてから、私は『事件の人』となっ

てしまった」と話されていました。私たちはその経験をしていないため、その名前がつくことの重さを完全に理解することは難しいですが、それでもよくその重みを感じました。講演中、何度か涙を流されていたため、お母様が抱えているものを強く感じ、被害者になつたらその事件の時だけでなく、一生その事実や辛さと向き合い、付き合っていかなければいけないんだとよく分かりました。

この講演で、私は新聞やニュースではわからない事件のことや被害者のこと、あまり語られない残された家族のことをたくさん知りました。そして、その事件が実際にあつたという悲しさ、「被害者も、その家族も大きな苦しみを味わう」ということ、他人事ではなく自分ごとと思うべきだということ、命の重み、大切さを身に沁みて感じました。私はこれらの学びや感じたことをこれからの生活に生かしていきたいです。残された家族の皆さんの思いやそれを聴いて何を感じたかなどを私の中にしっかりと残し、それを人に繋いでいきます。事件の恐ろしさや、被害者の思いは、それを知る人に実際に聴いてみないと知ることはできないし、知らない人と軽く受け止めたままになつてしまうからです。それを避けるために私たちが繋いでいき、多くの人が命がどれだけ大切なものなのか理解することで、加害者にならない意識、被害者にならない意識が生まれ、悲しい事件が減ると考えます。それがきつと、被害者やその家族が私たちに望んでいることの一つだと思えます。この講演ではご遺族であるお母様の辛く悲しい思いが非常に伝わってきました。その

もしも！に役立つ！ 防災情報

いつどこで起こるかわからない災害。

いのちを守るために、日頃から災害に備えて準備しておくことが大事です。

警視庁警備部災害対策課X(旧Twitter)に紹介されている防災に役立つ豆知識を紹介いたします。備えあれば憂いなし。とても役に立つ情報ばかりですので、ご自宅で試してみたいかがでしょうか。

ペットボトル製密閉袋の作り方

ペットボトルは様々な場面で役に立つアイテムです。切り取った飲み口部分にビニール袋を通し、蓋をすれば簡易的な密閉袋として利用できます。災害時に食料やお菓子を食べきれず保存する場合などで助かります。氷のうや生ゴミ入れとしても活用でき、応急措置のアイシングも可能です。いかがですか？



撮影：基金職員

ペットボトルを切るときと切ったペットボトルの切り口にご注意ください。基金では養生テープをつけてみました。

思いは、一生消えませんが。一つの命が失われれば、それはもうゲームのように復活することはないです。だから、それを理解し、ある命を大事に生きていかなければならないと思いました。「命を大切に。」私は被害者の方の思いを無駄にせず、この言葉をしっかりと胸に刻み生きていきたいです。それが、今の私にできることです。誰もが命の大切さ、ありがたみを胸にし、家族とご飯を食べられること、学校に安全に行けることなど、日常の幸せに気づき

ペットも被災しています

能登半島地震では、人だけでなくペットなどの動物も被災しています。万一の際の同行避難に備えて、持ち出し用のフード、トイレ用品の用意や迷子札、マイクロチップの装着など、平素の準備は大切です。また、キャリーバッグで過ごすことに慣れておくと避難時に役立ちます。



我が家のネコたちもマイクロチップを装着しています

重いものが軽くなる(?) 方法

重い荷物と軽い荷物を重ねて運ぶとき、重い荷物(重心)を上にした方が軽く感じます。登山をされる方はご存知かもしれませんが、非常持出袋(リュック)も詰め方ひとつで軽く感じ、楽に運ぶことができます。重い物は上の背中側に、軽い物は下の外側に詰めるのがコツです。ぜひ試してみてください。



軽い荷物を下、重い荷物を上に重ねて運ぶ方が、その逆で運ぶより軽く感じます。



重いものは上寄りにすると軽く感じますが、高くなり過ぎるとバランスを崩しやすくなりますので、肩甲骨から肩辺りまでにするといいと思います。

実感することが大事だと思います。また、このような暴行事件から、人を傷つけることがどれだけ残酷なのかを学び、自分自身と周りを大切にすべきだということ、加害者になることの愚かさを理解することも必要だと考えます。そのような大事なことに多くの人々が気付いて少しずつ今より平和で笑顔が増える社会になってほしいと心から思います。



災害対策課X(旧Twitter)で様々な防災情報を発信中！ぜひフォローしてください！

災害対策課X(旧Twitter)はこちら▶ @MPD_bousai



ニッポンの魅力 再発見!



高知県

南国土佐でまちゆうき
~どっぷり高知を満喫~

公益財団法人 高知県観光コンベンション協会

高知県とは

四国の南に位置する「土佐の國」高知県。土佐湾を抱きかかえるように東西に伸び、高知県といえば「海のイメージ」がありますが、森林率84%という日本一の森の県です。ま



た高知県は、坂本龍馬をはじめとする幕末の志士や、牧野富太郎、やなせたかし、吉田茂等数多くの先人・偉人を輩出してきた県でもあ

ります。

日照時間が長く、温暖な気候の一方で、降水量も多く、その激しくも豊かな高知の自然は様々な生活文化、独特の気風を育んできました。そして、その豊かな自然の恵みを受けて、「カツオ」をはじめとする海の魚や川魚、野菜、山菜、ゆずに代表される柑橘類等、一年中、新鮮な食材に事欠くことはありません。また幻の和牛「土佐あかうし」をはじめ、め、鶏・豚



等人気食材も自白押しです。そんな高知県の見どころの一部をご紹介します。

奇跡の清流 仁淀川

高知市の中央部を流れる仁淀川は、青く輝く美しいその水質は「仁淀ブルー」とも讃えられ、水質は全国の一級河川の中でも1位であることから「奇跡の清流」とも呼ばれています。全長124kmの一級河川である仁淀川は、四国内でも四万十川、吉野川について3番目に大きい川です。仁淀川の流域には、仁淀ブルーを堪能できる随一の絶景「安居渓谷」

や、巨岩が織りなし、紅葉など四季折々の変化に富んだ奇観を楽しめる「中津渓谷」等見どころもたくさんあります。また夏には、ラフティングやカヌー等自然と触れ合えるアウトドア体験も楽しめるエリアです。



仁淀ブルーを巡る「中津渓谷」と「安居渓谷」

よさこい祭り

よさこい祭りを体感

1954年に、当時の不景気風を吹き飛ばし、高知市民を元気づけようと始まった高知発祥の「よさこい祭り」。毎年8月9日から12日の4

日にかけて開催される「よさこい祭り」は、県内外から約2万人の踊り子が参加し町中が祭りの熱気に包まれる夏の高知の風物詩。そんなよさこい祭りをまるごと紹介するミュージアムが、高知市にある「高知よさこい情報交流館」。よさこい祭りの歴史や魅力がわかるコーナーやよさこい祭りで使われる衣装を展示しているコーナーのほか、実際によさこい鳴子踊りの体験ができるコーナー、オリジナル鳴子作り(有料)などがあり、よさこい祭りを体感できる施設となっています。



よさこい情報交流館

犯罪にあわれた 被害者の子供たちに愛の手を

「誰でもよかった」などという無差別な犯罪や一方的な思い込みによる凶悪な犯罪の被害に遭われる方が、今でもなくなりません。何の責任も落ち度もないのに、ある日突然、命を奪われた被害者の思いは想像もできません。遺族の嘆きや悲しみ、悔しさは、筆舌に尽くし難いものがあります。

こういった犯罪被害に遭うことを予期することはできません。いつ、誰が被害に遭うか、誰にも分からないのです。

国による犯罪被害者への給付や地方自治体による支援施策の充実が必要であることはいうまでもありませんが、それだけでなく、多くの国民の方々が、被害者に心を寄せ、一人一人ができる支援をしていくことが求められています。

当財団は、犯罪被害給付制度の開始と時を同じくして発足した日本で最初の犯罪被害者支援民間団体として、犯罪被害遺児への奨学金支給事業を中心とした支援に当たってまいりました。これまでに、二千二百三十六人の奨学生に約三十億千四百六十七万円を支給し、被害遺児が学業を全うするための一助となってきました。そのすべては、国民の皆様からのご寄附とその運用益によるものです。

十分な運用益を得ることが困難となっている中で、今後とも適切な額の奨学金を支給するためには、多くの皆様からのご寄附を得ることがますます重要となっております。引き続き、広く国民の皆様の温かいご理解とご寄附を心よりお願い申し上げます。

編集後記

入学や進級で心新たに新年度を迎えられたことと思いますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。暖かい気候となり、これからお出かけする機会が増えてくるのではないのでしょうか。お出かけ先の一つとして森林などの緑に包まれる場所に行かれてみてはいかがでしょうか。森林浴には、リラックス効果や自律神経を整える効果があるとされています。高知県は日本一の森の県だそうです。森林浴に最適ですね。

また、インタビューの青木崇高さんがスペシャルサポーターを務めますEXPO2025大阪・関西万国博覧会が4月13日から開催されます。多種多様なイベントに学びや発見があることでしょう。

皆様の新生活でのご活躍を心より応援しております。

ふれあい 第170号

令和7年4月15日発行
発行者/公益財団法人 犯罪被害救援基金
〒102-0083
東京都千代田区麹町1-8-7
エミナビル2F
電話/03(5226)1020 FAX/03(5226)1023
相談コーナー/03(5226)1021
ホームページ/http://kyuenkikin.or.jp/

寄附金応募の方法

■金融機関へ振り込んでいただく場合

銀行名：ゆうちょ銀行 □座番号：00120-4-37666
他の銀行から振り込まれる場合
〇一九（ゼロイチキュウ）店 当座0037666
□座名義：公益財団法人 犯罪被害救援基金

※ゆうちょ銀行から振り込んでいただく場合、ご連絡いただきましたら振込手数料のご負担をいただかない専用の振込用紙を郵送いたします。現金で振り込む場合には、硬貨の枚数により別途加算料金がかかる場合があります。詳しくは、ゆうちょ銀行にお問い合わせください。

■「ふれあいの箱」(募金箱)にご寄附いただく場合

各警察施設等の窓口においてある「ふれあいの箱」にお願いします。

■郵便にてご寄附いただく場合

直接当基金へ郵送ください。

寄付金は確定申告をしていただきますと、税制上の優遇措置を受けることができます。

ふれあいの箱



たから
宝くじは、みんなの暮らしに
やくだ
役立っています。



い どうさいけつしや
移動採血車



いちりんしや
一輪車



すべ だいひろば
滑り台広場



しょうぼう だんぼうさい がくしゅう
消防団防災学習



あおいろかいまん とう そう びしや
青色回転灯装備車



たから
宝くじドリームジャンボ絵本

たから
宝くじは、図書館や動物園、学校や公園の整備をはじめ、
さいがい つよ まち
災害に強い街づくりまで、みんなの暮らしに役立っています。



一般財団法人 日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や
公益法人等が行う社会に貢献する事業への助成を行っています。

一般財団法人
日本宝くじ協会
<https://jla-takarakuji.or.jp/>

